

平成31年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



平成30年8月3日

上場会社名 栗林商船株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9171 URL <https://www.kuribayashishosen.com/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 栗林 宏吉
 問合せ先責任者(役職名) 取締役経理部長 (氏名) 小谷 均 (TEL) 03-5203-7982
 四半期報告書提出予定日 平成30年8月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第1四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	11,491	1.7	8	△95.1	121	△56.8	123	34.7
30年3月期第1四半期	11,295	4.2	181	△48.2	281	△33.9	91	△68.3

(注) 包括利益 31年3月期第1四半期 △51百万円(-%) 30年3月期第1四半期 563百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	9.79	—
30年3月期第1四半期	7.27	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第1四半期	55,589	20,291	30.9
30年3月期	54,966	20,430	31.4

(参考) 自己資本 31年3月期第1四半期 17,162百万円 30年3月期 17,276百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	0.00	—	6.00	6.00
31年3月期	—	—	—	—	—
31年3月期(予想)	—	0.00	—	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	23,000	△1.2	500	△52.1	600	△47.7	300	△70.0	23.83
通期	46,000	0.1	1,400	△25.9	1,600	△20.2	1,300	△15.0	103.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 一社（社名）— 、除外 一社（社名）—

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	31年3月期1Q	12,739,696株	30年3月期	12,739,696株
② 期末自己株式数	31年3月期1Q	152,164株	30年3月期	151,645株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	31年3月期1Q	12,587,791株	30年3月期1Q	12,591,013株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	7
3. 補足情報	8
(1) 最近における四半期毎の業績の推移(連結)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善が続き、景気は緩やかな回復基調で推移しましたが、人手不足や原油価格の上昇、貿易摩擦の懸念もあり、先行きは不透明な状況となっております。一方海外においては、米国・欧州経済が概ね堅調に推移しましたが、中国経済の成長が横ばいで推移する中、米国との通商問題の影響や各国の政策動向、地政学的リスクの高まりなど、多くの懸念材料を抱え、予断を許さない状況となっております。

この様な経済情勢の中で当社グループは、海運事業においては近海航路は堅調に推移いたしました。北海道定期航路では燃料費の上昇や大宗貨物の紙製品の減少の影響で増収、減益となりました。

ホテル事業においては、訪日外国人客数の増加を背景に経営環境は堅調であります。耐震補強工事と客室改装による客室減室の影響で減収・減益となりました。

不動産事業は概ね順調に推移しております。

以上の結果、売上高が前年度に比べて1億9千5百万円増(1.7%増)の114億9千1百万円、営業利益が前年度に比べて1億7千2百万円減(95.1%減)の8百万円、経常利益が前年度に比べて1億6千万円減(56.8%減)の1億2千1百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益が前年度に比べて3千1百万円増(34.7%増)の1億2千3百万円となりました。

セグメントの状況は、以下のとおりであります。

(海運事業)

海運事業の内、北海道定期航路では、今年5月より配船を見直し、清水への定期航路の開設と大阪への増便を開始いたしました。これにより雑貨・商品車両を積極的に取り込み、輸送量は前年を上回りましたが、燃料油の上昇によって収益は伸び悩みました。近海航路については市況は大きく改善しませんでした。三国間定期航路は堅調に推移いたしました。この様な情勢下で、売上高は前年度に比べて2億1千6百万円増(2.0%増)の108億3千9百万円となり、営業費用は前年度に比べて3億4千万円増(3.2%増)の108億5千7百万円で、営業利益は前年度に比べて1億2千4百万円減少の1千8百万円の営業損失となりました。

(ホテル事業)

インバウンド個人旅行客の増加や好調な国内需要を背景に概ね良好な経営環境が続いており、インバウンド個人旅行客や国内顧客獲得のための商品開発や定員稼働率・喫食率の向上を進めましたが、耐震補強工事と客室改装による客室減室の影響によって、売上高は前年度に比べて2千1百万円減(4.0%減)の5億円となり、営業費用は前年度に比べて2千7百万円増(5.5%増)の5億2千万円で、営業利益は前年度に比べて4千8百万円減少の2千万円の営業損失となりました。

(不動産事業)

前年度と同様に順調に推移しており、売上高は1億7千1百万円となり、営業費用は1億2千3百万円で、営業利益は4千7百万円と前年度並で推移しました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期末の資産の残高は、現金及び預金など流動資産が増加したこと等により、前期末に比べて6億2千3百万円増加の555億8千9百万円となりました。

負債の残高は、支払手形及び買掛金や長期借入金が増加したこと等により、前期末に比べて7億6千2百万円増加の352億9千8百万円となりました。

純資産の残高は、その他有価証券評価差額金が減少したこと等から、前期末に比べて1億3千9百万円減少の202億9千1百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、平成30年5月11日の「平成30年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,189,653	7,978,233
受取手形及び売掛金	9,117,536	9,314,326
商品及び製品	48,190	48,068
原材料及び貯蔵品	223,679	277,314
未収入金	337,519	289,079
その他	318,400	422,642
貸倒引当金	△629	△652
流動資産合計	17,234,349	18,329,011
固定資産		
有形固定資産		
船舶	26,449,736	26,461,168
減損損失累計額	△502,000	△502,000
減価償却累計額	△19,534,208	△19,746,412
船舶(純額)	6,413,527	6,212,755
建物及び構築物	21,866,867	21,871,747
減価償却累計額	△16,995,078	△17,102,630
建物及び構築物(純額)	4,871,789	4,769,117
機械装置及び運搬具	10,362,379	10,398,592
減価償却累計額	△8,769,734	△8,902,749
機械装置及び運搬具(純額)	1,592,645	1,495,842
土地	9,470,971	9,470,971
リース資産	1,782,409	1,787,447
減価償却累計額	△1,035,168	△1,048,740
リース資産(純額)	747,241	738,707
建設仮勘定	734,621	799,426
その他	2,165,052	2,197,150
減価償却累計額	△1,813,841	△1,844,372
その他(純額)	351,211	352,777
有形固定資産合計	24,182,007	23,839,599
無形固定資産		
借地権	1,033,258	1,033,258
ソフトウェア	53,494	47,825
のれん	166,329	160,935
その他	52,886	49,373
無形固定資産合計	1,305,967	1,291,391
投資その他の資産		
投資有価証券	11,031,139	10,782,367
長期貸付金	793	951
繰延税金資産	269,935	405,473
保険積立金	493,738	494,353
その他	453,249	453,314
貸倒引当金	△35,489	△35,480
投資その他の資産合計	12,213,368	12,100,979
固定資産合計	37,701,343	37,231,971

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
繰延資産		
社債発行費	30,536	28,587
繰延資産合計	30,536	28,587
資産合計	54,966,229	55,589,570
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,139,533	6,344,224
短期借入金	5,780,284	4,591,755
1年内返済予定の長期借入金	2,283,227	2,431,239
1年内期限到来予定のその他の固定負債	405,105	402,228
1年内償還予定の社債	1,143,160	1,088,160
リース債務	200,500	202,418
未払法人税等	482,159	306,757
賞与引当金	400,397	679,828
その他	1,061,601	1,293,770
流動負債合計	17,895,969	17,340,383
固定負債		
社債	978,200	1,003,200
長期借入金	5,619,903	7,081,390
長期末払金	4,124,226	4,037,902
リース債務	642,831	627,439
繰延税金負債	1,925,631	1,849,914
役員退職慰労引当金	708,443	715,592
退職給付に係る負債	1,999,888	2,025,168
負ののれん	439,677	419,405
その他	200,640	197,978
固定負債合計	16,639,440	17,957,991
負債合計	34,535,410	35,298,374
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,215,035	1,215,035
資本剰余金	946,704	946,704
利益剰余金	11,364,082	11,411,836
自己株式	△41,351	△41,678
株主資本合計	13,484,469	13,531,897
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,793,191	3,631,936
繰延ヘッジ損益	△1,196	△1,018
その他の包括利益累計額合計	3,791,995	3,630,917
非支配株主持分	3,154,353	3,128,380
純資産合計	20,430,819	20,291,195
負債純資産合計	54,966,229	55,589,570

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
売上高	11,295,705	11,491,317
売上原価	9,424,791	9,766,732
売上総利益	1,870,913	1,724,585
販売費及び一般管理費	1,689,675	1,715,787
営業利益	181,238	8,798
営業外収益		
受取利息	27	21
受取配当金	112,902	116,616
助成金収入	40,600	4,320
負ののれん償却額	20,272	20,272
持分法による投資利益	—	8,156
その他	12,643	33,650
営業外収益合計	186,446	183,037
営業外費用		
支払利息	68,557	60,564
その他	17,170	9,360
営業外費用合計	85,728	69,924
経常利益	281,956	121,910
特別利益		
固定資産処分益	14,658	2,297
その他	—	107
特別利益合計	14,658	2,404
特別損失		
固定資産処分損	3,086	0
役員退職慰労金	5,622	—
仲裁裁定損失引当金繰入額	159,684	—
その他	714	325
特別損失合計	169,107	325
税金等調整前四半期純利益	127,507	123,990
法人税、住民税及び事業税	110,903	136,903
法人税等調整額	△91,051	△135,073
法人税等合計	19,852	1,829
四半期純利益	107,654	122,160
非支配株主に帰属する四半期純利益	16,129	△1,121
親会社株主に帰属する四半期純利益	91,524	123,282

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
四半期純利益	107,654	122,160
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	455,862	△173,765
繰延ヘッジ損益	189	177
その他の包括利益合計	456,051	△173,588
四半期包括利益	563,706	△51,427
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	515,644	△37,795
非支配株主に係る四半期包括利益	48,062	△13,632

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	海運事業	ホテル事業	不動産事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	10,623,209	521,484	151,010	11,295,705	—	11,295,705
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	20,056	20,056	△20,056	—
計	10,623,209	521,484	171,066	11,315,761	△20,056	11,295,705
セグメント利益	105,960	28,054	47,223	181,238	—	181,238

(注) 1. 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	海運事業	ホテル事業	不動産事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	10,839,746	500,410	151,160	11,491,317	—	11,491,317
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	19,949	19,949	△19,949	—
計	10,839,746	500,410	171,110	11,511,267	△19,949	11,491,317
セグメント利益又は損失(△)	△18,220	△20,383	47,401	8,798	—	8,798

(注) 1. 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。
2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 最近における四半期毎の業績の推移(連結)

平成31年3月期

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	自平成30年4月1日 至平成30年6月30日	自平成30年7月1日 至平成30年9月30日	自平成30年10月1日 至平成30年12月31日	自平成31年1月1日 至平成31年3月31日
	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高	11,491			
営業利益	8			
経常利益	121			
税金等調整前四半期純利益	123			
親会社株主に帰属する 四半期純利益	123			
1株当たり四半期純利益	円 9.79	円	円	円
	百万円	百万円	百万円	百万円
総資産	55,589			
純資産	20,291			

平成30年3月期

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	自平成29年4月1日 至平成29年6月30日	自平成29年7月1日 至平成29年9月30日	自平成29年10月1日 至平成29年12月31日	自平成30年1月1日 至平成30年3月31日
	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高	11,295	11,973	11,561	11,139
営業利益	181	861	657	188
経常利益	281	865	723	135
税金等調整前四半期純利益	127	1,324	755	176
親会社株主に帰属する 四半期純利益	91	908	413	116
1株当たり四半期純利益	円 7.27	円 72.14	円 32.83	円 9.24
	百万円	百万円	百万円	百万円
総資産	54,774	54,550	55,815	54,966
純資産	18,125	19,438	20,824	20,430